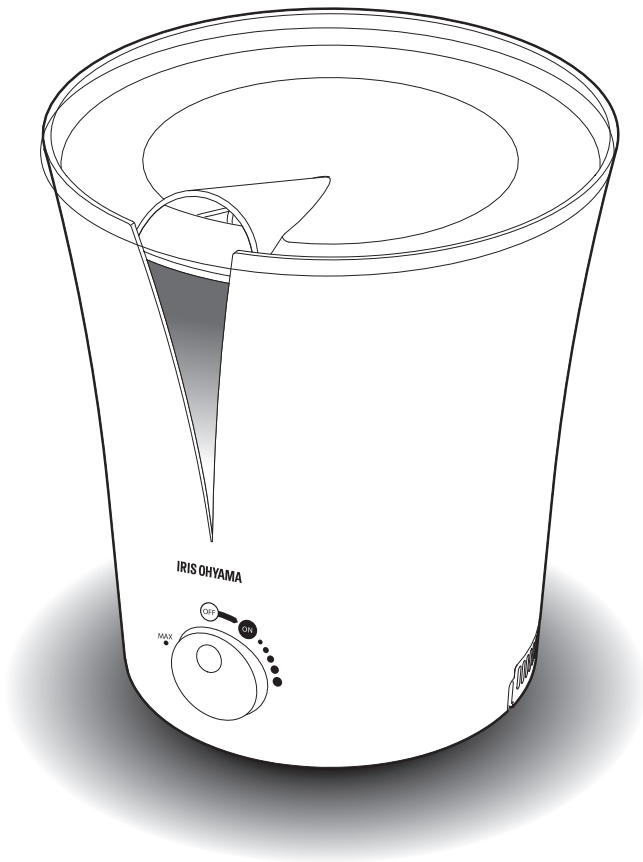


超音波式加湿器

UHM-300P

取扱説明書



保証書付

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

製品に関するお問い合わせは **アイリスコール**（通話料無料）に

受付時間 9:00～17:00

（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは **修理専用コール**（通話料無料）に

受付時間 9:00～17:00

（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

0800-170-7070

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味



注意を促す記号
です。



してはいけない
「禁止」内容です。



しなければならない
「指示」内容です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

● 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



水ぬれ禁止

● 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない

● 本体を水につけたり、本体に水をかけない

発火・感電の原因になります。



必ず実施

● 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

発煙・発火・感電のおそれがあります。

〔異常の例〕

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 運転中時々止まる
 - 触れるとビリビリ電気を感じる
- ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

安全上のご注意 つづき

電源プラグ・電源コードは正しく使う



必ず実施

- 電源プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる発火・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



禁止

- 交流100V以外では使わない
発火・火災の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる発火・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて通電しない
火災の原因になります。
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
火災・感電の原因になります。
- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしない
運転や停止は必ず本体の電源・加湿調節つまみを使用してください。
火災・感電の原因になります。



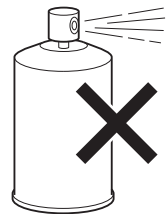
禁止

- 屋外では使用しない
故障してショートや発火の原因になります。



禁止

- スプレーをかけない（殺虫剤・整髪料・潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない
発火・火災の原因になります。



禁止

- すき間からものや手を入れない
感電やけがの原因になります。



禁止

- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
けがや感電のおそれがあります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない
- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない
発火・火災の原因になります。



禁止

- 製品の上に乗ったり、寄りかかったり、ものを置いたりしない
転倒によるけがや火災の原因になります。



必ず実施

- 水タンクやふたを正しく取り付ける

- ふたは必ず取り付けて使用する

水漏れや周囲の汚損の原因になります。



禁止

- 吸気口や吹き出し口をふさがない

吸気口や吹き出し口をタオルやカーテンでふさがないでください。水漏れや過熱の原因になります。



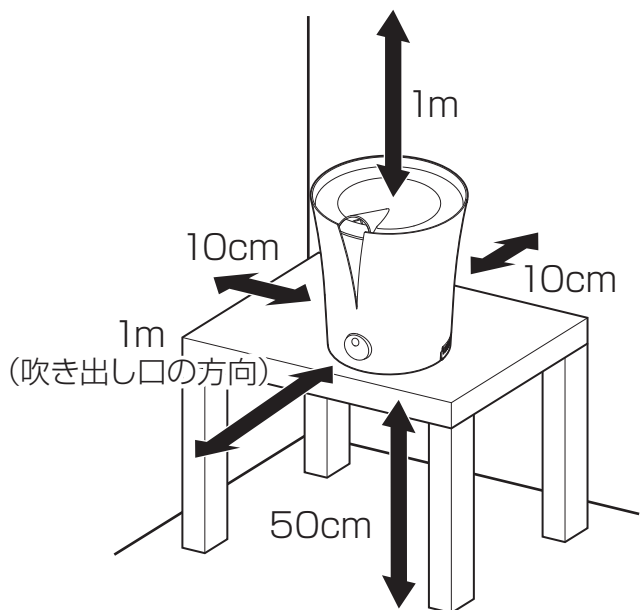
必ず実施

- 加湿された風が、家具や壁、カーテン、電気製品などに直接当たらないところに設置する

- 設置の際は、カーテン・壁・家具などから、図に示す距離を離す

家具や壁、カーテンなどの汚損の原因になります。また、電気製品に結露したり水のミネラル分が付着したりすると、電気製品の故障の原因になります。

吹き出し口は、家具や壁、カーテン、電気製品などの方向へ向けないでください。



- 水平で安定した台の上で使用する

毛足の長いカーペットやふとんなどの上に設置すると、転倒してけがをしたり水漏れしたりするおそれがあります。

また、床濡れのおそれがありますので、必ず台の上に設置してください。



禁止

- 暖房機・テレビ・ホットカーペットなど電気製品の上で使用しない

転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。

水タンクの水について



必ず実施

● 毎日新しいものに取り替える

水タンクは毎日振り洗いし、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭を発生したり健康を害する原因になります。

● 1週間以上使用しない場合は、必ず水タンク及び本体内の水を捨てる

水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。

● 凍結しそうなときは、水タンク及び本体内の水を捨てる

凍結すると、故障・水漏れにより周囲の汚損の原因になります。



禁止

● 水道水以外は使用しない

40℃以上の水・化学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水漏れや周囲の汚損の原因になります。



プラグを抜く

● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

電源コードが破損し、発火・感電の原因になります。

● 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

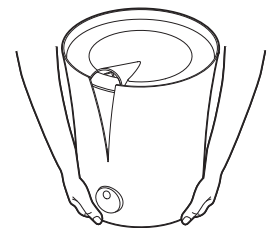
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



必ず実施

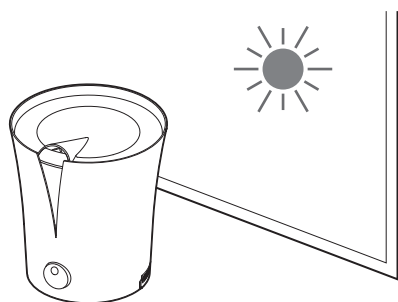
● 移動するときは、本体を持つ

水タンクやふたを持つと、外れて落下するおそれがあります。



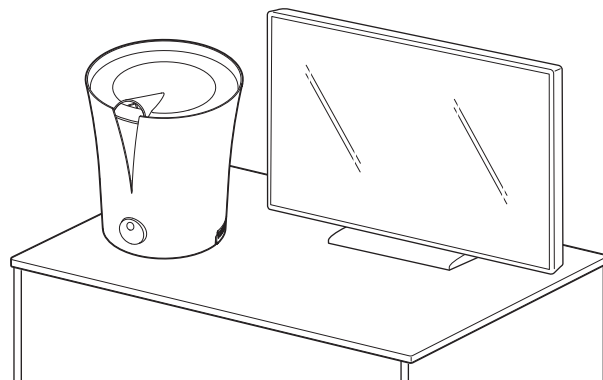
使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用しない
変形・変色したり、センサーが温度・湿度を感知できず誤動作することがあります。



- ベンジンやシンナーで拭いたりしない
破損・故障の原因になります。

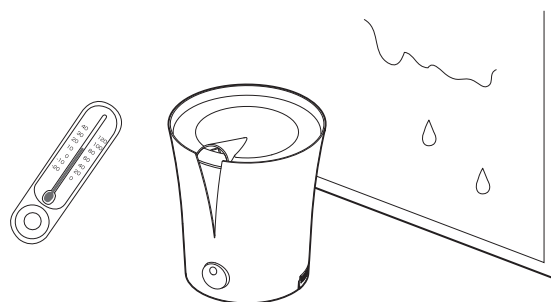
- ラジオやテレビに近づけない
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



- スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには置かない
正常に動作しないことがあります。

使用環境について

- 室温は5～35℃で使用してください。
室温が低いと床濡れや結露がおこりやすくなります。電源・加湿調節つまみでこまめに加湿量を調節したり、室温を上げたりして使用してください。
また、窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露を拭き取るなどして使用してください。



- 加湿のしすぎによる床濡れや結露に注意してください。
本製品は自動で加湿を調節できません。部屋の環境に注意しながら、こまめに加湿を調節してください。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

注意

- 初めて使用するとき、超音波振動子付近に黒っぽい粉が出ることがあります。これは、抗菌銀カートリッジの銀化合物が輸送などでけずれたものです。超音波振動子に黒っぽい粉が出たときは、「お手入れ」を参照して超音波振動子を掃除してください。

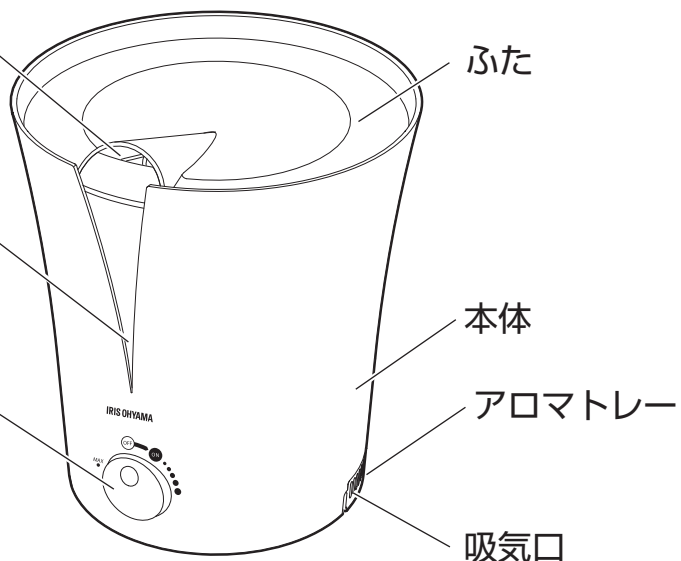
各部の名称

■ 正面

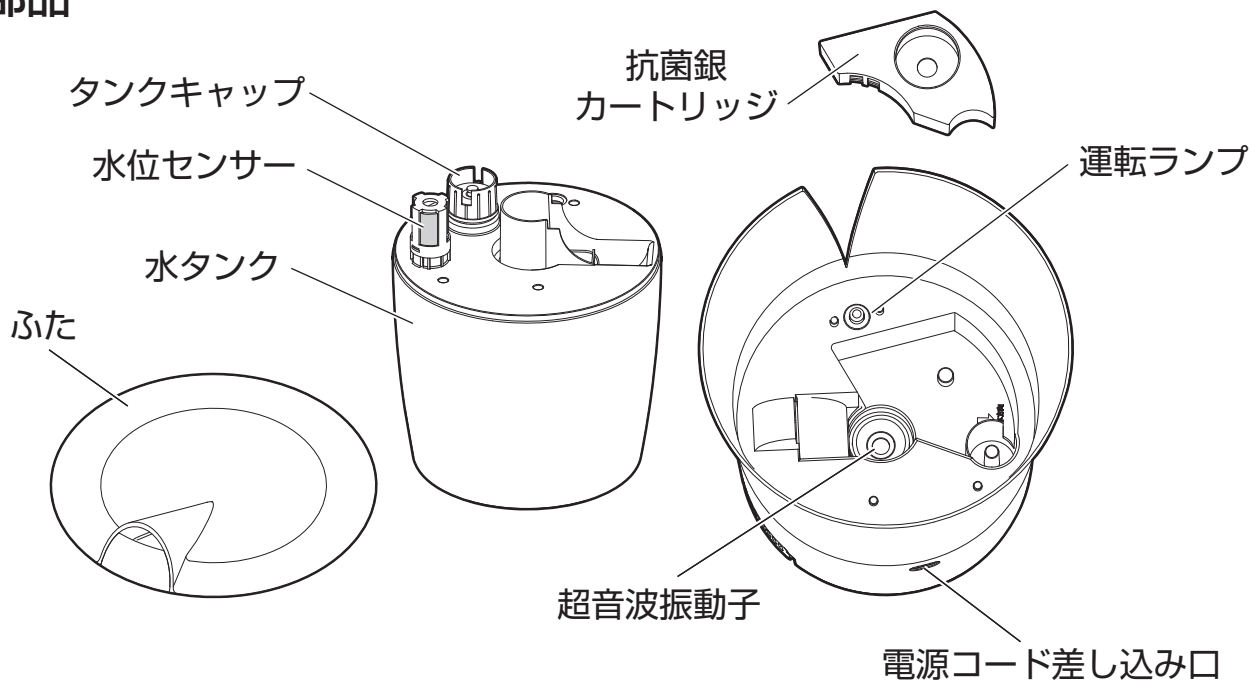
吹き出し口
方向を調節することができます。

運転ランプ
加湿運転中は点灯します。水タンクが空になると消灯します。

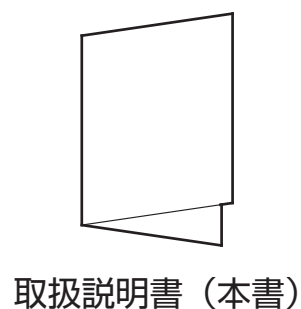
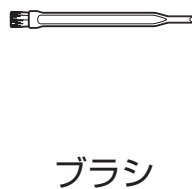
電源・加湿調節つまみ
つまみを回して加湿量を調節します。反時計回りに OFF まで回すと電源が切れます。



■ 部品



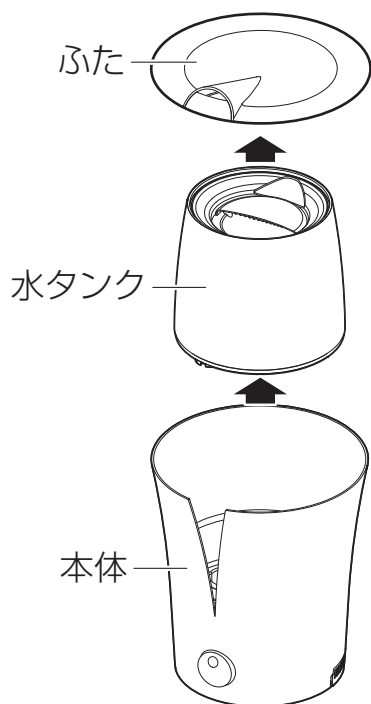
■ 付属品



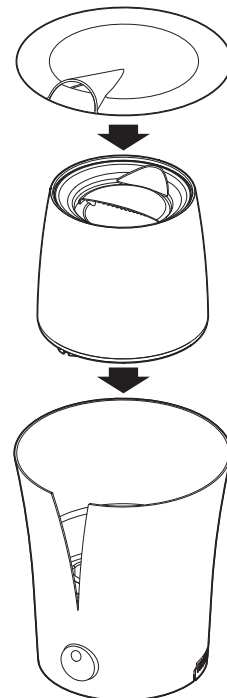
お使いになる前に

■ 水タンクに水を入れる

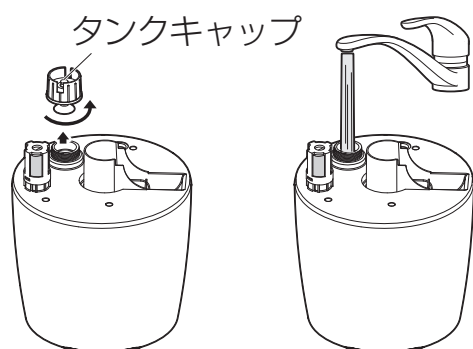
1 本体からふた、水タンクを外す



※ 水位センサーやタンクキャップが本体側の凹部にはまるように位置を合わせてセットしてください。



2 タンクキャップを外し、水道水をタンクに入れる



- 水タンクを持ち運ぶときは、水がこぼれて周囲を汚損することがないように、注意してください。また、タンク外側についた水滴は拭き取ってください。

3 タンクキャップをしっかりと閉め、タンク、ふたを本体にセットする

※ 水タンクをセットするときは上から落とさないで、ゆっくりセットしてください。破損の原因になります。

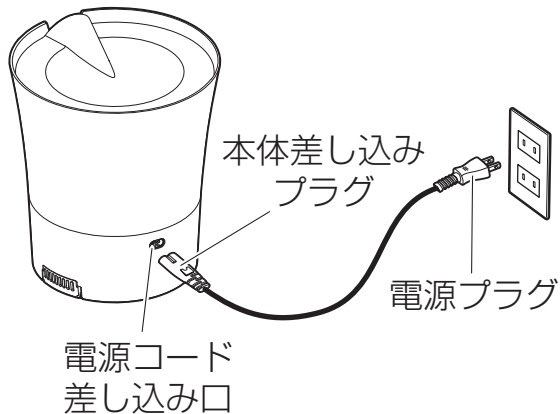
⚠ 注意

- 必ず水道水を使用してください。40℃以上の水・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
- 水に薬品・香料・精油などを入れないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水漏れや周囲の汚損の原因になります。
- タンクキャップは確実に閉めてください。タンクキャップがななめになっていたりゆるんでいたりすると、水がこぼれて本体が故障したり周囲を汚損する原因になります。

使いかた

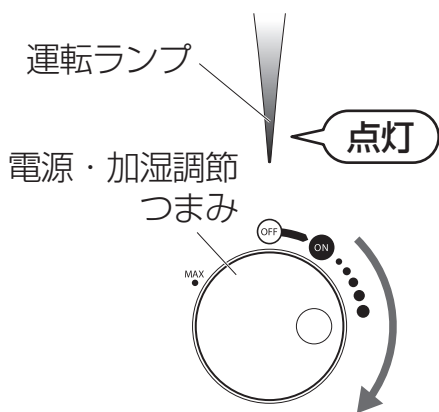
1 電源コードをつなぐ

- 電源コードの本体差し込みプラグを差し込んでから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



2 加湿を開始する

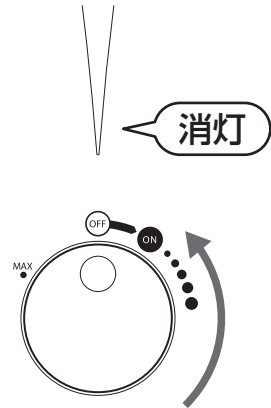
- 電源・加湿調節つまみを時計回りに回すと、運転ランプが点灯して、加湿を開始します。
- 電源・加湿調節つまみを、ON（最小）からMAX（最大）までの範囲で回して、加湿量を調節してください。



※加湿量を少なめにしたときは、周囲の温度・湿度により霧がすぐに蒸発して見えない場合があります。

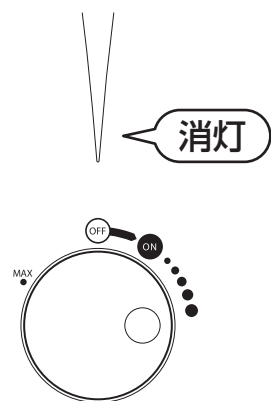
■ 停止するには

- 電源・加湿調節つまみを、反時計回りにOFFまで回してください。
- 運転ランプが消灯します。



■ 運転ランプが消灯したら

使用中に水タンクの水がなくなると、運転ランプが消灯して運転を停止します。



- 水タンクに給水し本体にセットすると、運転を再開します。（「お使いになる前に」参照）

※水位センサーやタンクキャップが本体側の凹部にはまるように位置を合わせてセットしてください。

- 水タンクを持ち運ぶときは、水がこぼれて周囲を汚損することがないように、注意してください。また、タンク外側についた水滴は拭き取ってください。

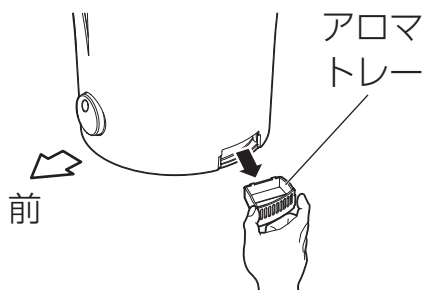
使いかた つづき

■ アロマトレーの使いかた

アロマトレーに市販のアロマオイルを滴下することで、室内にアロマの香りを広げることができます。

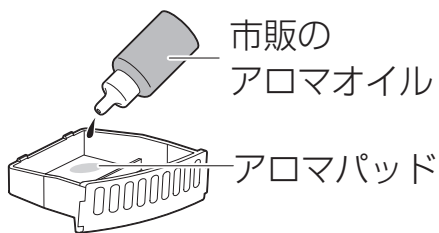
1 アロマトレーを引き出す

- ・ トレーの左右に指をかけ、真横に（本体の前後方向に直角に）引いて取り出してください。



2 アロマオイルをたらす

- ・ アロマトレーのアロマパッドに、市販のアロマオイルを2～3滴たらしてしみ込ませてください。



- ※通常、2～3滴で十分な量です。
- ※アロマオイルを2種類以上使い分けしている場合、その都度アロマパッドを交換してください。
- ※アロマパッドが古くなった場合、脱脂綿やスポンジでも代用できます。

3 アロマトレーを本体に戻す

- ・ 加湿を開始すると、アロマが香ります。



注意

- 水タンクや本体に直接アロマオイルを入れないでください。
- アロマオイルが本体や水タンクなどに付着しないように注意してください。製品が変形・故障して水漏れなどの原因になります。

アロマオイルについては、以下の注意を守って使用してください。



警告

- 妊娠中の女性・乳幼児・身体の弱い方などがいる場合は、使用量・使用方法に注意する
- 子供の手の届かないところに保管する



注意

- 火気に近づけない
- 衣服などについた場合は、流水でよく洗い、自然乾燥させる
- 乾燥機は使用しない
発火のおそれがあります。
- 手や身体についた場合は直ちに洗い流す
- アロマオイルに記載の使用上の注意事項を守る

お手入れ

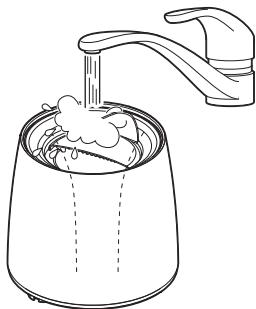
- シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
- 汚れが落ちにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。洗った後は、洗剤分が残らないようにしっかりすすいでください。

■ 水タンク 毎日

- 1 水タンクに少量の水を入れ、タンクキャップを閉めて振り洗いする



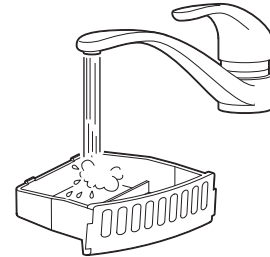
- 2 水タンク内側を流水で洗う



※お手入れ後に水タンクをセットするときは、水位センサーやタンクキャップが本体側の凹部にはまるように位置を合わせてセットしてください。

■ アロマトレイ 使用後毎回

- ・ 使用後、水洗いしてください。

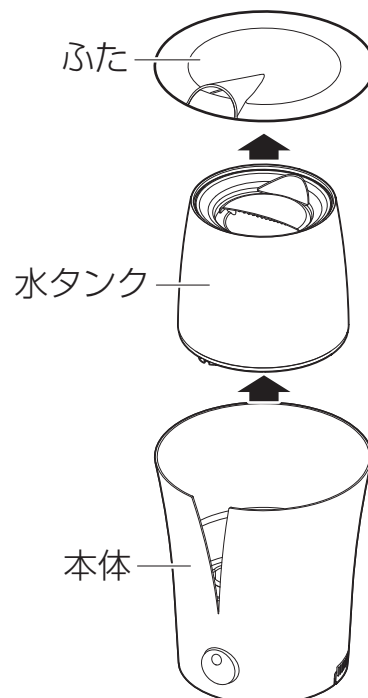


■ 本体 2週間に1回

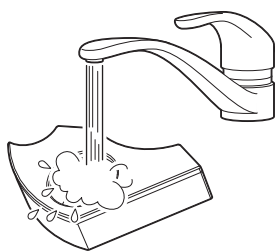


- 本体内部のお手入れは、必ず電源を切って、電源コードを抜いてから行ってください。
- 電源コードは濡れた手で抜き差ししないでください。
- 水洗いはしないでください。

- 1 本体からふた、水タンクを外す

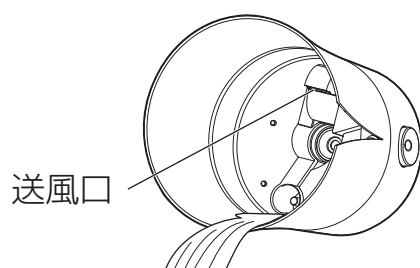


2 抗菌銀カートリッジを流水で洗う



3 本体に残っている水を排水する

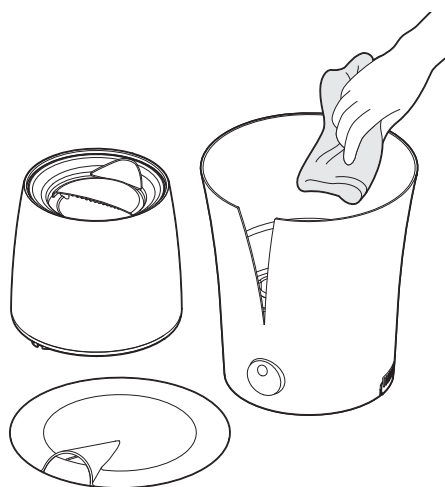
- 送風口と反対の方向へ傾けて排水してください。



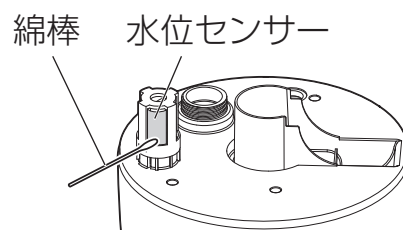
注意

- 送風口・つまみ・電源コード差し込み口などから内部に水が入らないように注意してください。

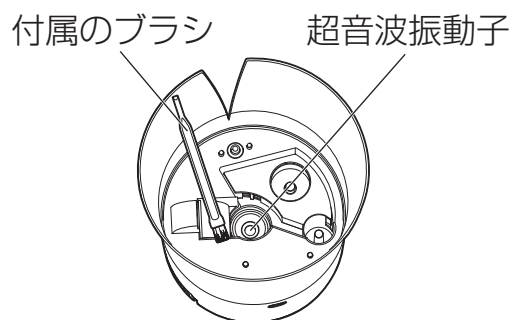
4 やわらかい布で拭く



- 水位センサーのまわりのごみは綿棒などで取り除いてください。



- 超音波振動子はやわらかいブラシなどで優しく掃除してください。
※ 汚れや傷がつくと加湿量が低下することがあります。



■ 収納について

- 水タンク・本体の水を排水してよく乾かし、梱包箱かポリ袋に入れて、湿気の少ない場所で保管してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

| 状態 | 考えられる原因 | 処置 |
|--------------------------|----------------------------------|---|
| 加湿 されない | ● 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない | ● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 |
| 加湿されない (運転ランプが消灯している) | ● 水タンクの水を使い切った | ● 水タンクに給水してください。 (「お使いになる前に」参照) |
| 霧の出が 少なくなった | ● 超音波振動子が汚れている (水あかなどが付着している) | ● 付属のブラシなどを使用して超音波振動子を掃除してください。 (「お手入れ」参照) |
| 床が濡れる | ● 室温が低い | ● 室温が低いと床濡れが起こりやすくなります。室温を上げてください。 |
| | ● 床の上で使用している | ● 床の上に直接設置すると、床濡れが起こりやすくなります。水平で安定した台の上などに設置してください。 |
| 湿度が 上がらない | ● 部屋が適用床面積より広すぎる | ● 適用床面積以内で使用してください。 |
| | ● 窓やドアが開いている | ● 窓やドアを閉めて使用してください。 |
| においがする | ● 本体や水タンク内部が汚れている | ● 本体や水タンクをお手入れしてください。 |
| | ● 水が古くなっている ● 抗菌銀カートリッジが入ってない | ● 抗菌銀カートリッジを入れ、タンク・本体の水を入れ替えてください。 |

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

● ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

仕様

| | |
|-------------------|-------------------------------|
| 品番 | UHM-300P |
| 電源電圧 | AC 100V |
| 電源周波数 | 50/60Hz |
| 消費電力 | 39W |
| 加湿量 ^{※1} | MAX（最大）運転時：約300mL/h |
| 加湿時間 | MAX（最大）運転時：約11時間 |
| 適用床面積 | 木造和室：約5畳、プレハブ洋室：約8畳 |
| タンク容量 | 約3.5L |
| 製品寸法 | 幅255×奥行252×高さ295 mm（電源コード含まず） |
| 製品質量 | 約3.0kg（水含まず） |

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

※1 加湿量は、室温20℃ /湿度50%の場合の目安です。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

超音波式加湿器 UHM-300P

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

| | | |
|----------|---------------------------------|------------------------|
| お買い上げ日 ※ | 年 月 日 | 保証期間 |
| | | お買い上げ日より：1年間 ただし消耗品は除く |
| お客様 | ご芳名 | |
| | ご住所 〒 電話 () - | |
| 販売店 ※ | 住所・店名 | |
| | 電話 () - | |

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。